

# 一般国道11号高松東道路(さぬき夢街道)上天神立体交差

かみてんじん

受賞機関 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所

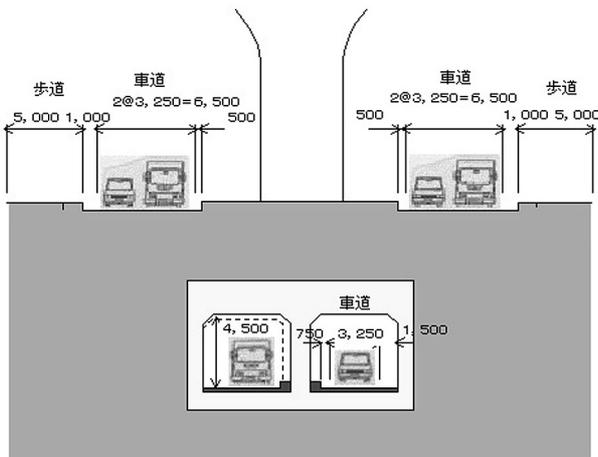
## 事業の概要

一般国道11号高松東道路は、さぬき市津田町鶴羽から高松市檀紙町までの延長28.4kmで、交通混雑の緩和並びに高速交通への対応を目的とした幹線道路である。

このうち上天神交差点は、一般国道11号と193号が交差する主要交差点のため、交通量は約76,000台/日と香川県内で最も多く、慢性的な著しい渋滞が発生していた。このような状況の対策として、東西方向の上り下り各一車線を直進地下道化する立体交差の事業を推進し、平成16年3月末に開通した。

## 施設概要

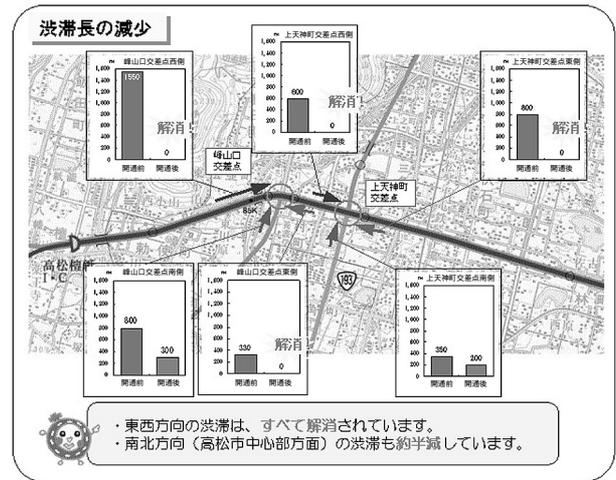
- 箇所：香川県高松市田村町～三条町
- 工事延長：469m
- 構造基準：一般国道部：第4種第1級  
設計速度：60km/h  
車線数：6車線(内アンダー部2車線)
- 事業の経緯：事業着手・平成6年度  
工事着手・平成10年度  
事業費・約10億



## 事業の整備効果

供用後の上天神交差点の交通量は、約91,000台に増加したにもかかわらず、ピーク時(朝)の渋滞は、西

側は600mが0m、東側は800mが300m、南側は350mが220mに低減し、交差点通過時間は約2割短縮され、旅行速度は7km/hから36km/hに向上した。



## おわりに

本事業により、上天神交差点の慢性的な渋滞の解消のみならず、他に並行する主要道路の交通量縮減にも効果が見られ、高松市街地の交通渋滞緩和に貢献している。また、地元の皆様が案内しやすく親しまれる道路とするために、地元放送局と協賛し公募により道路の愛称を「さぬき夢街道」に決定した。



立体交差部

賛助会員 (株)大林組、(株)NIPPOコーポレーション